



去る3月17日（土）、土曜余暇活動の一環として、落語会の第2回公演を開催しました。噺家として登場したのは、前回に引き続き春宵亭花柳（しゅんしょうてい かりゅう）さん。



前回は「ときそば」を演じていただき大好評でしたが、今回は「寿限無（じゅげむ）」と「転失気（てんしき）」の2つの演目をお話ししていただきました。賑やかな寄席囃子に乗って登場した花柳さん。まずは「寿限無」を披露してくださいました。ご存知「寿限無」は、あの長～い長～い名前の物語。生まれた子の名付けに際して、和尚さんに“長生きする、おめでたい名前”を考えてもらって、それを全部盛り込んで100字を超える名前となってしまった子供のエピソードを、実に軽妙な語り口で表現してくださいました。なお、このお話しには後日談も作られていて、その中では、成長した主人公の学生生活や社会人生が現代社会になぞらえて語られているとのことでした。



続いて「転失気」。本当は“屁（へ）”のことなのに・・・和尚さんと町民の“知ったかぶり連鎖”が生み出す笑いが、下世話なのに高尚な江戸時代の『粋』を感じさせてもらえる一遍でした。花柳さんによると、江戸時代、気位の高い和尚さんがズッコケることが笑いとなり、それを庶民は楽しんだとのことでした。

講座終了後は、花柳さんのご指導のもと、利用者さんや参加したOBの皆さん一人一人順番に「寿限無」の長～い名前を

音読してみました。皆さん、流ちょうに読み上げることができて、一時ですが落語家の気分になることができました。



避難訓練 実施しました！



去る3月28日（水）、今年度2回目となる避難訓練を実施しました。今回は、チャレジョブセンター事業所内の職員室付近から火災が発生したとの設定です。火災発生が告げられると、職員は、「初期消火」、「通報連絡」、「居室確認」等の役割分担を遂行し、利用者さんも機敏に動いて避難口へ集合。点呼を取って、無事避難することができました。避難訓練終了後は、事業所裏の駐車場へ移動して消火訓練を行いました。全員が大声で「火事だー！」の一声を発してから、水消火器を使用し、的（まと）をめがけて放水。見事に的を倒し消火に成功しました。今回の訓練、全員が慌てることなく落ち着いて行動できました。災害時は、いかに慌てずに行動できるかが生き残るカギと言えるでしょう！



《今月の手芸》

「お花のビーストラップ」

3月の手芸作品は「お花のビーストラップ」。テグスと色とりどりのビースを使用します。テーブルにセロテープでテグスを止めて、2本に分かれたテグスのそれぞれにビースを通していきます。ところどころで色の異なるビースを入れて環を作ります。さらに適所に花の形を織り込んで専用の金具で止めれば、見事、ストラップの出来上がりです。



～余暇散歩～ 熊谷桜堤



3月24日の土曜日。ご近所の荒川桜堤までお散歩に行きました。グループセミナーの課題として皆で作成したルートマップに沿って歩きました。幸いお天気も良く、参加者の足取りも軽やかです。荒川堤の桜は、まだ3分咲き程度でしたが、菜の花の黄色が鮮やかに広がっていました。途中、昨年度の共同制作作品のモザイクアートと同様の風景も見つけましたよ。

